

【DJM-900NXS2 の主な特長】

1) 次世代クラブサウンドを実現する高音質設計

すべての入出力において徹底した音質の向上を図り、クリアかつパワフルでありながら長時間心地よく踊れるクラブサウンドを実現しました。

DSP 内部で、あらたにスタジオクオリティの 96kHz/64bit ミキシング処理、ディザリング処理を採用したことで、これまで以上に解像度が高くワイドレンジで密度の高い生々しい音を実現しています。また、新規開発のオーディオ電源採用により低域の量感のある力強い再生が可能になりました。

デジタル入出力では 96kHz/24bit に対応し、ハイレゾ音源の微細な音までも忠実に描き出します。アナログ入出力では、低ジッタークロック回路、24bit 高音質 A/D コンバーター、32bit 高音質 D/A コンバーターの採用で原音に忠実な再生を行います。PHONO 入力においてもプリアンプを再設計し、音質を向上させました。

2) EQ・チャンネルフェーダーのカーブ特性を刷新し、思い通りの自然なミックスを実現

いままで以上に思い通りの自然なミックスを実現するために、EQ やチャンネルフェーダーのカーブ特性を刷新しました。

EQ では、ボーカル帯域やベースに影響することなくキックやサブベースの音を調整することが出来るようになります。

チャンネルフェーダーでは、音量がより滑らかに変化するようになったことで、自然なロングミックスが可能になります。また、クイックミックス、ロングミックス、PA など用途に合わせてカーブ特性を切り替える事ができます。

さらに、各入力チャンネルとマスター出力に CLIP インジケータを搭載したことでミキサー内部でのデジタルクリップの状態が一目でわかり、ミキシング時に適正な音量コントロールが行えます。

3) 多彩な DJ パフォーマンスを実現するエフェクト機能

DJ が思い通りにアレンジを加えられるように、すべての「SOUND COLOR FX」、「BEAT FX」の特性を個別に調整しました。さらに効果を細かく設定できる機能を追加しました。

「SOUND COLOR FX」

エフェクト効果を細かく調整できる「PARAMETER」ノブを追加したことで、好みや音楽ジャンルに合ったアレンジが可能になります。

「BEAT FX」

指で触れるだけでエフェクトのオンオフや、拍の選択、パラメーターをリニアに変化させることができる「X-PAD」が大型化したことにより、いままで以上に思い通りのパフォーマンスが実現できます。

エフェクトをかける周波数帯域を選択できる「FX FREQUENCY」により、ボーカルだけにエコーをかける、ハイハットのリズムを倍にするなど、従来以上に自由度の高い演奏が可能になりました。

また、どのチャンネルにエフェクトをかけるのかが迷わずに一目で分かる「FX チャンネル選択インジ

ケーター」を搭載しました。

SOUND COLOR FX	BEAT FX
SPACE、DUB ECHO、SWEEP、NOISE、CRUSH、FILTER	DELAY、ECHO、PING PONG、SPIRAL、REVERB、TRANS、FILTER、FLANGER、PHASER、PITCH、SLIP ROLL、ROLL、VINYL BRAKE、HELIX

「SEND/RETURN」

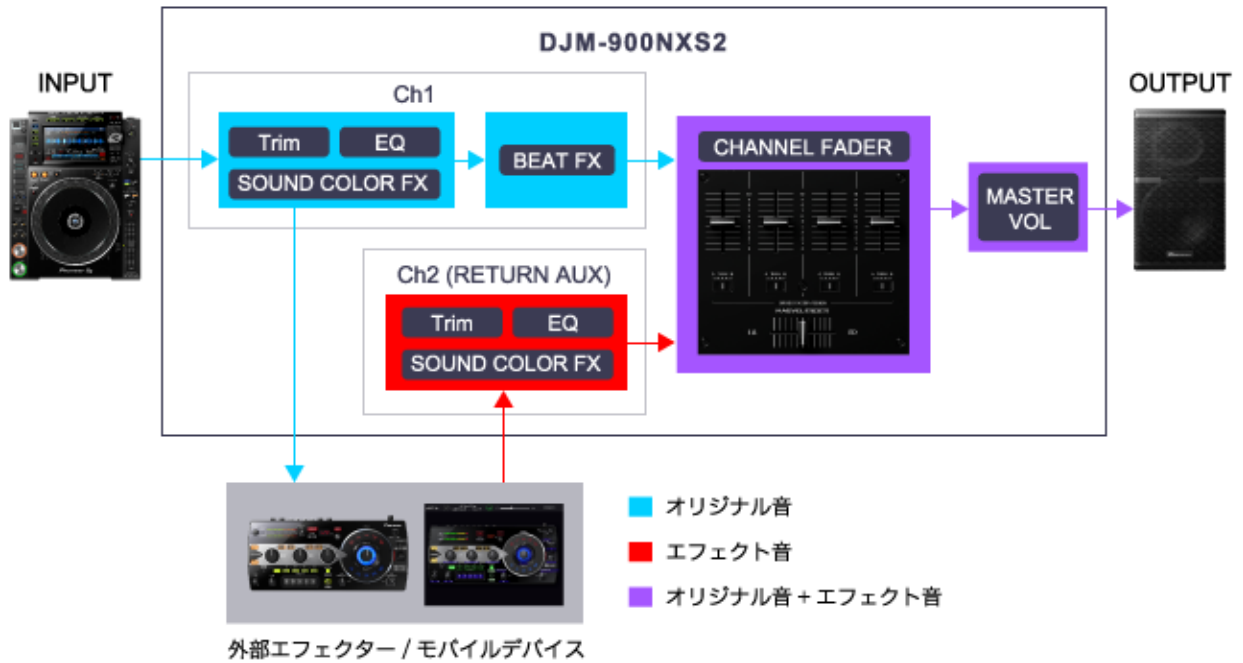
従来、「BEAT FX」セクションに入っていた「SEND/RETURN」セクションを独立して搭載しました。このことにより本機内蔵の「BEAT FX」と外部エフェクターを同時に使用できるようになりました。また、新たに USB 接続によるデジタルセンドリターンに対応したことにより、「RMX-1000 for iPad」など iOS デバイス上のエフェクターアプリを用いたアレンジが USB ケーブル 1 本のシンプルな接続で音質劣化なく実現できます。

さらに、従来の原音とセンドリターンエフェクト音を完全に入れ替える「INSERT」タイプのルーティングに加え、エフェクト音を別チャンネルに戻す「AUX」タイプのルーティングも可能となりました。

INSERT EFFECT



AUX EFFECT



4)PC/Macの2台同時接続に対応する高品位USBサウンドカードを搭載 ※1

「DJM-900NXS2」はPC/Macを2台同時に接続でき、さらに天面のインプットセレクターで入力切り換えが可能なので、DJアプリケーションを使ったユーザー同士でもすばやくDJ交代できます。また、サウンドカードは96kHz/24bitに対応しており、PC/MacとUSBケーブル1本で接続するだけで音質を劣化させることなく各音声信号を入出力できます。PCにインストールした設定ユーティリティツールを使うことで、DJプレイや楽曲の録音、制作など、用途に応じてミキサーからの出力信号経路を変更することができます。 ※2

このUSBサウンドカードはDVSにも対応しているので、将来リリースを予定している「rekordbox dj」のDVS機能を使ってDJプレーヤーやアナログターンテーブルで操作することができます。



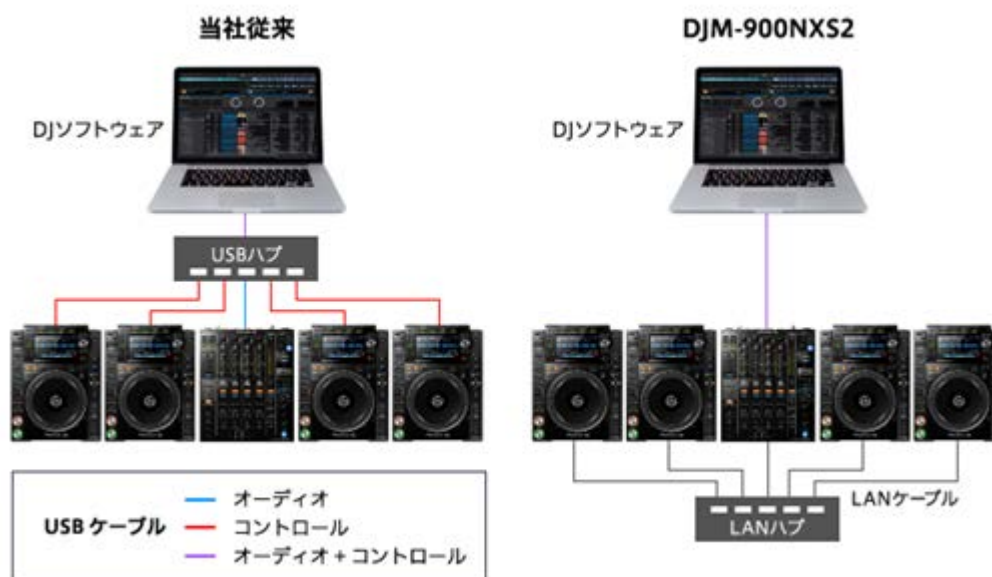
5)DJパフォーマンスの幅を広げる「PRO DJ LINK」機能

DJプレーヤーとの親和性を高め、パフォーマンスの幅を広げる「PRO DJ LINK」機能に対応しています。

DJプレーヤーから楽曲のBPM情報と拍位置情報を取得することで、クオンタイズ機能をONにすると、「BEAT EFFECT」操作のタイミングがずれた時でも自動的に修正されるので、ビートに合わせてエフェクトをかけることができます。

また、接続しているチャンネルの状態(オンエア状況やチャンネル番号など)をDJプレーヤーに知らせます。現在オンエア中のプレーヤーのJOGリングの点灯色が変化し、DJプレイ中において瞬時に現在の状態を把握できるため、安心して演奏することができます。

PC/Macと本機を1本のUSBケーブルで接続することで、「rekordbox dj」を最大4台のDJプレーヤーからコントロールすることができます。※3



6)その他の特長

- ・出力音声レベルが過大になった場合でも、マスター出力の楽曲の歪みを抑えて再生できるピークリミッター処理搭載。
- ・正確で思い通りのスクラッチパフォーマンスやクイックミックスが実現できる、高い耐久性とスムーズな操作性を持った独自開発の「MAGVEL CROSS FADER」を搭載。
- ・ヘッドホン端子は従来の1/4" ステレオフィोनプラグと3.5mm ステレオミニプラグに対応。
- ・視認性が上がったことで、選択エフェクトとその設定値が一目で分かる有機EL素子をBEAT FX表示に採用。
- ・入出力RCA端子に高音質金メッキ端子を採用。
- ・アナログプレーヤーのアース線と容易に確実な取り付けができ、接続時の雑音低減を図る大型SIGNAL GND端子を搭載。

※1 PC の音声信号の入出力機能を強化する回路。オーディオインターフェイスとも呼ばれます。

※2 ドライバーソフトウェアおよび設定ユーティリティソフトウェアをPCにインストールすることにより、USB サウンドカード機能が使用可能です。

※3 2月下旬対応予定

* rekordbox™は、Pioneer DJ 株式会社の登録商標です。

【DJM-900NXS2 の主な仕様】

チャンネル数	: オーディオ 4チャンネル、 マイク 2チャンネル
入力端子	: DIGITAL IN × 4(COAXIAL)、LINE × 4(RCA)、PHONO × 4(RCA)、 MIC × 2(XLR コネクタ×1/4"TRS Jack × 1、1/4" TRS Jack × 1)
出力端子	: MASTER OUT × 2(XLR × 1、RCA × 1)、BOOTH OUT × 1 (1/4" TRS JACK)、HEADPHONE MONITOR OUT × 1 (1/4" STEREO PHONE JACK、3.5mm STEREO MINI JACK)、 REC OUT × 1(RCA)、DIGITAL OUT × 1(COAXIAL)
その他の端子	: SEND × 1(1/4" TS JACK)、RETURN × 1(1/4" TS JACK)、 USB(B 端子) × 2、USB(A 端子) × 1、LINK × 1(LAN 端子)
サンプリングレート	: 96kHz
D/A コンバーター	: 32bit
A/D コンバーター	: 24bit
周波数特性	: 20Hz~40 kHz(LINE)
全高周波歪率	: 0.005%(LINE-MASTER1)
S/N 比	: 105dB(LINE)
使用電源	: AC 100 V(50 Hz/60 Hz)
消費電力	: 42W
最大外形寸法	: 333 mm (W) × 107.9 mm (H) × 414.2 mm (D)
本体質量	: 8.0kg